

令和3年11月8日

盛岡市長
谷藤 裕明 様

盛岡市議会 会派「市政クラブ」令和4年度予算要望

市政クラブ
鈴木一夫
中村亨
高橋重幸
伊勢志穂
竹花せい子
野中靖志
大谷陽介
加藤麻衣

令和4年度事業の予算要望について

盛岡市議会会派「市政クラブ」は別紙のとおり事業の予算化を要望いたします。何卒、予算化および実施に向け、ご高配頂きますようお願い申し上げます。なお、回答につきましては早期に書面にてお知らせ頂ければ幸いです。また、各担当課から結果についてのヒアリングを希望いたしますので宜しくお取りはかりをお願いします。

●市長公室関係

・連携中枢拠点都市として広域市町と連携し、産業振興や医療福祉・防災・環境・交通・教育の連携を促進されたい。特に起業や企業誘致等、産業振興部門での広域展開を早急に企画・実施すべきである。

・ILC誘致の関係者と緊密に連携を図り、国に強く働きかけられたい。

・20カ年での都市構想や、2040年代の各地域別の人口予測を作製・公表したうえでの長期的地域計画の策定、単年度決算では見えない中期的な決算の視点で市の施策を計画されたい。

・石川啄木や新渡戸稲造など盛岡の先人の偉業を考慮して交流を図られたい。また、石川啄木かるた大会など実施中の事業はそれぞれの都市間での連携を図り、さらに盛り上げていくように考慮されたい。

・DXの推進を図られたい。特に、定型・定量業務における効率化の推進を図られたい。

●総務部関係

・東日本大震災被災者に対する支援継続をされたい。

・災害が起きた場合、被害者に対する支援が速やかに行われるような体制を構築されたい。特に現行の被災者生活再建支援制度は持ち家の被害を基に実施されるため支援の取りこぼしを生み出している。災害以降の生活設計に支障を来たさない制度に改革するよう法改正を国に働きかけられたい。

・避難所の備蓄、特にマスク、手袋、生理用品、液体ミルクなどその充実を図られたい。備蓄に関してはローリングを実施されたい。

・専門職の職員OBを緊急時予備役として招集できる体制を構築されたい。

・職員のワークライフバランスを推進するとともに残業を調査され、適正な職務環境であるか確認をされたい。時間外労働の削減を図られたい。

・女性や障がい者、性的マイノリティー、外国人といった取り残されがちな人たちに配慮した避難所運営をされたい。その運営指針を定期的に地域防災リーダーや市民に周知されたい。

・河川管理について、災害勃発時の適切な対応が行えるよう国・県と密接に情報交換されたい。特に河川の水位や土砂災害の情報については、いつ・どのような切迫感を持って伝えるかは非常に重要なことなので、職員間での認識の統一を図り、早め早めの情報提供をされたい。

・職員採用では、障がい者法定雇用を維持するようにされたい。

・会計年度任用職員については、処遇改善を行われたい。

・市役所の建て替えについて、場所や合併協定を含め、市民アンケートも実施されたい。早期に構想やスケジュールを明らかにされたい。

・未利用市有財産を活用する専門部署を設置されたい。中心市街地にある旧消防署跡地の活用策を打ち出し、実施するよう強く要望する。

・自治体クラウドにおける行程や方針を早期に示されたい。

・情報公開を更に進める観点からも、書類の電子化の促進をされたい。

・賃金条項を設けた公契約条例を制定されたい。

・同性パートナーがいる市職員や事実婚を選択した市職員にも、法律婚している職員と同等の福利厚生制度を適用されたい。

●財政部関係

・施設設置の場合は国や県、他自治体及び民間企業などとの連携による施設整備を促進されたい。

- ・地域の税収が一定程度地区で執行できる枠組みを検討されたい。
- ・予算編成について、部局横断的でかつ弾力的な運用や地域要望に沿った施策を実施されたい。
- ・安定的な競馬事業のための体制づくりを強化されたい。今後も主力であるインターネット販売の拡充に努められたい。
- ・広告収入を確保されたい。
- ・指定管理者制度の検証と委託費増額をされたい。各担当課によって指導や書類記載の内容が著しく異なることのないよう、基礎的部分においては、盛岡市共通の委託ルールをつくり、従業員の労働条件が劣悪なものにならないよう指導されたい。

●市民部関係

- ・特定の市民に複数の役職が集中している実態を把握され、市民参加が市民負担となっていないか実態を調査されたい。
- ・コロナ禍により自転車の利用が増えるなか、以前にもより増して自転車事故防止の啓発をされたい。特に、車道を走る場合だけでなく歩道でも自転車は左側走行を行うこと（盛岡マナー）、一時停止の厳守、夜間ライト点灯の指導の3点は徹底した指導をされたい。自転車保険制度の周知と併せて、自転車店とも協力して取り組まれたい。
- ・早期に同性パートナーシップ制度を導入されたい。
- ・国民健康保険税の減税を検討されたい。また、子育て支援の観点から国保の「子ども均等割減免」等も考慮されたい。
- ・空き家の再活用や管理を不動産会社と連携して徹底されたい。
- ・歩行者の安全、特に通学路の安全対策を強化するためにゾーン30の計画的な導入を促進されたい。ゾーン30の導入ができない通学路は速度の出ない道路構造とされたい。
- ・町内会管理の自立柱の大規模修繕の際の支援策を講じられたい。
- ・朝夕通通勤時間帯に渋滞となる本宮下飯岡3号線の県技術センター側交差点信号に右折信号付きに変更されたい。

●交流推進部

- ・冬季国際スポーツ大会誘致を促進されたい。
- ・体操競技力向上のために市の施設における体操専門施設の利用を可能とされたい。
- ・観光関連団体との連携強化と役割分担を徹底されたい。
- ・アフターコロナを考慮した観光行事の予算増額をされたい。
- ・移住定住促進のために「盛岡」の発信に注力されたい。
- ・弓道場については利用者の利便性を考慮して方向性を決定されたい。

●環境部関係

- ・資源再利用を促進するためにストックヤード設置した際に雪捨て場同様の固定資産税減免制度の導入と補助率の増強を図られたい。ストックヤード設置は実績補助を受けられる体制とされたい。
- ・エネルギー供給先を見直し電気料金の削減を実施されたい。
- ・エネルギーシフトをはかり、地産のエネルギー自給率の向上を図られたい。
- ・中小水力発電や風力発電、木質バイオマス発電の積極導入やスマートハウスの導入などエネルギー施策の展開と地域活性化の導入策を図られたい。
- ・ゴミ集積所における貸監視カメラ事業を実施されたい。

- ・2050年カーボンニュートラルに向けて、ごみ減量化を進め、焼却処理を可能な限り縮小する計画を立てられたい。
- ・盛岡・紫波地区環境施設組合が実施しているごみ分別を盛岡全体で実施されたい。
- ・ごみ減量の観点から「フードドライブ」を推進されたい。
- ・非常事態宣言に基づき気候変動対策を強化されたい。

●保健福祉部関係

- ・新型コロナウイルス対策について情報提供の在り方やPCR検査体制の拡充を含めその対策について推進されたい。
- ・新型コロナ対策関連の自殺対策を強化されたい。
- ・健康寿命の増進策およびインセンティブの導入を図られたい。
- ・介護保険料の値上げを押さえられたい。
- ・生活保護の適正な執行をされたい。自立支援の強化と併せて、不正受給対策を強化されたい。
- ・生活困窮者への中間就労支援を実施するとともに、就労ができるように企業への働きかけられたい。
- ・介護施設の増設、定員増を前倒しで進められたい。空き施設などのあっせんなど他の部署との連携を図られたい。
- ・身体・知的障害など複数の障害のある人の支援策を強化されたい。
- ・障がい者が地域で暮らせるよう仕組みを構築されたい。特に、障がい者の高齢化 に対して、施設設備の整備を推進されたい。
- ・難病患者に対する各種支援を講じられたい。また癌患者など闘病中で就労を希望する人への就労支援を推進されたい。
- ・生活困窮支援事業の学習支援を小学生、高校生にも拡大されたい。
- ・ひきこもり実態調査を踏まえた具体的な支援策を実施されたい。特に中高年のひきこもり対策を講じられたい。
- ・身寄りのない高齢者等が入院・介護施設等へ入所する際の身元保証ができる制度を構築されたい。
- ・成年後見人制度の充実とその養成に尽力されたい。
- ・医療的ケア児・障害児の保護者からの要望を良く聞き、支援を充実されたい。
- ・他都市と比較して非常に多い障害児支援利用計画案のセルフプランを減らすための取り組みを実施されたい。また、市内の障害児相談支援員の増員に努められたい。

(保健所)

- ・動物愛護センターの設置を早急に実施されたい。
- ・ペットの適正な飼育に対する啓発活動をされたい。

●子ども未来部関係

- ・特定不妊治療を受けられる施設が増えるよう、県に強く働きかけられたい。さらに市単独での助成上乗せを実施されたい。
- ・誕生死（死産）を経験した母親のケアを強化されたい。
- ・児童クラブ未設置地区への早期の対応をされたい。
- ・子ども食堂など子どもの居場所づくりが広がっているが、様々な地域の年代の方が交流できるような情報提供や啓発をされたい。

- ・児童虐待に対する市民への啓発を強化されたい。また、受胎時からの切れ目ない支援を実施する体制を強化されたい。また、そのための人員配置は不足のないようにされたい。
- ・子どもの居場所づくりや健全育成に関わる高校生・大学生に対し単位認定や内申書記載などを諮られたい。
- ・離婚後の養育費支払や面会交流に関して、子どもの利益を考慮した支援をされたい。

●商工労働部関係

- ・新型コロナウイルス感染症における経済の落ち込みの下支えを強化されたい。飲食業、観光業に限らず様々な業種に対しての支援策を講じられたい。
- ・国際会議も実施可能な大規模集客施設を中心市街地に整備されたい。
- ・雇用の安定と就労促進、転職等を円滑に行えるように能力開発教育をすべての年齢層に対して周知されたい。
- ・中小企業振興策について条例化も含め実行性のあるものを推進されたい。
- ・観光における二次交通（バス、タクシー・レンタル自転車）利用促進策を講じられたい。
- ・観光業振興のために一日観光切符など鉄道・バス・観光施設一体となった切符を発行に向け助成されたい。
- ・盛岡の奥座敷としてのつなぎ温泉の活性化を図られたい。
- ・産業まつりをタカヤアリーナ等の集客が見込める大会場で盛大に開催されたい。
- ・学生インターンシップ事業を実施されたい。
- ・岩手飯岡駅の整備と南公園野球場建設に伴う地域活性化策を講じられたい。

●農林部関係

- ・「美食王国もりおか」を発展させるような予算措置を講じられたい。
- ・林業振興策を継続するとともに、ウッドショックにおける市産材の供給をさらに推進されたい。
- ・農福連携をさらに促進されたい。
- ・スマート農業の促進を図られたい。
- ・家族農業を守るためにも農業機械の買い替えに対する支援策を講じられたい。

●中央卸売市場関係

- ・卸、仲卸の経営実態を的確に把握されたい。
- ・市場活性化ビジョンを着実に実行されたい。
- ・空き施設の活用と家賃収入を確保されたい。
- ・他市場の改革成功例を取り入れ市場を活性化されたい。

●建設部関係

- ・市道津志田白沢線第II工区の早期全線開通をされたい。
- ・中心市街地における使いやすい駐輪場の増設を図られたい。
- ・盛岡市内におけるIGR新駅（前九年地区）の設置を検討されたい。
- ・仮称南仙北駅の総合計画への格上げを図られたい。
- ・山田線と花輪線を活性化されたい。山田線は宮古市と活性化協議会をつくり活性化や国の補助金の導入、観光活用についても盛岡市が主導で実施されたい。
- ・IGRの車両更新には転換クロスシートの導入を促されたい。

- ・仙北町駅橋上化の早期実現をされたい。
- ・県営南青山アパート付近の渋滞緩和に努められたい。また、ふれあい橋拡幅の早期実現をされたい。
- ・高齢者の買い物支援等のためのコミュニティ交通を導入されたい。また、原則としてすべてのバス停にベンチを設置するために隣接民有地と固定資産税の減免や提供者へ表彰する制度の創設等ベンチ用地の確保策を促進されたい。バス停の間隔が空いている区間には中間のバス停を増設されたい。
- ・国道46号線の盛岡から秋田県境までの高規格化をされたい。
- ・松川・南川の安全対策を講じるよう県に働きかけられたい。
- ・環状交差点（ラウンドアバウンド）の導入を図られたい。
- ・県営野球場南側の交差点、高松小学校側から北山トンネルへ行く道路に右折レーンを設置されたい。
- ・飯岡十文字からシティーマラソン折り返し地点の旧盛岡和賀線と現在の盛岡和賀線の交差点について、市道側から和賀線右折信号機の設置について検討しているようであるが、早期に設置するよう強く働きかけられたい。
- ・市道上太田68号線の舗装改築を早急にされたい。
- ・盛南地区の道路の雑草の繁茂が目立つため、各道路管理者において責任を持って除草対応を図られたい。
- ・通行者の安全確保のために道路パトロールを強化し、市内の点字ブロックの破損箇所及び、路面の穴ボコ修理を早急を実施されたい。

●都市整備部関係

- ・空き家の再活用や管理を不動産会社と連携して徹底されたい。
- ・盛岡城の再建については市民参画で進められたい。
- ・電線地中化や景観意匠施策を配慮した住宅街を形成するためのモデル地区をつくられたい。
- ・旧漆芸美術館を撤去し、総合的な岩山地区活性化計画を推進されたい。
- ・市街化調整区域における空き家の農家住宅等の売買について一定の緩和措置を講じられたい。
- ・通勤通学路のブロック塀の安全対策のための補助制度を継続されたい。

●上下水道局関係

- ・上下水道事業における老朽施設の計画的な更新を促進されたい。人口減少に対する施設の集約化や技術の継承を図られたい。
- ・鉛管の交換を早期に完了されたい。
- ・水道事業広域化に向けた工程や概要を早期に市民に示されたい。
- ・再生エネルギーにおける下水道熱の利活用を促進されたい。
- ・未利用地の売却や有効活用をされたい。
- ・市内全域の内水ハザードマップの早期策定をされたい。

●市立病院関係

- ・持続的に医師・看護師・技師など医療職の確保に努められたい。
- ・累積債務の圧縮のために早期に対策を講じられたい。遊休地の活用策について方向性を示されたい。
- ・訪問診療の充実が図られたが往診診療との連携を図られたい。

・ICT環境の充実を図られたい。

●教育委員会関係

・学校教育予算を増額されたい。そして屋根塗装・老朽校舎整備・プール改修、トイレの洋式バリアフリー化、多目的トイレの増設など教育条件整備に努められたい。

・不登校生徒に対する対策としてスクールカウンセラー、アシスタント、ソーシャルワーカー等の配置増に努めるとともに、野外事業や体験事業を支援されたい。

・学力の向上と併せて全国平均を下まわる体力の一層の向上策を講じ、学力と体力が同等となることを目指していただきたい。

・職業観・社会観の醸成をされたい。感染症が落ち着いたなら以前のように地区の人材を講師として招聘されたい。

・盛岡市立高校を個性的で魅力的な高校にされたい。県教育委員会任せではない、市教育委員会の独自の人事制度や教員配置を通じ、生徒の集まる環境を整備されたい。

・市内全域の学校教育施設等の整備促進計画案の公表と共に、統廃合にあたっては保護者、地域住民の声を取り入れ適正を図られたい。

・小学校や中学校の部活動にかかる費用を支援されたい。大会等の旅費について運動部・文化部に関わらず拡充を図られたい。

・学校司書の配置のさらなる充実を図られたい。

・学校弁護士事業（スクールロイヤー）を開始されたい。

・就学援助金を拡充されたい。

・小中高における特別支援学級の充実を図られたい。

・情報教育の更なる推進に向けて、ICT環境整備・指導者育成に努められたい。オンライン授業が実施できるような仕組みを早期に講じられたい。

・市指定文化財を県指定・国指定に再評価していくよう働きかけられたい。

・各分野の伝統文化の担い手の相互交流を促進する機会をつくられたい。

・いじめや自殺防止のため、人権教育の強化に取り組まれたい。

・私費の抑制にあたっては、学校格差が生じないように努められたい。

・不登校の子ども達へ通信高校やフリースクールの紹介を実施されたい。

・市立中高校における制服の自由選択制を導入されたい。

・性的マイノリティーの子どもたちが性別自認や性的指向に気づいた際、孤独あるいは暴力を受けることを防ぐためにジェンダー・セクシュアリティ教育を推進されたい。

・学校給食費の公会計化を早期に実施されたい。

・医療的ケア児の学校への受け入れに努められたい。

・新型コロナウイルス対策として、図書館・公民館に施設入口用非接触検温計を配置されたい。

・食育の充実と農業体験のできる教育を推進されたい。